慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

| | |
|---|---|
| Title | 小特集：日中中小企業の競争力比較 |
| Sub Title | 序<br>Preface |
| Author | 駒形, 哲哉(Komagata, Tetsuya) |
| Publisher | 慶應義塾経済学会 |
| Publication year | 2007 |
| Jtitle | 三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.100, No.2 (2007. 7) ,p.437(1)- 442(6) |
| JaLC DOI | 10.14991/001.20070701-0001 |
| Abstract | |
| Notes | 小特集：日中中小企業の競争力比較 |
| Genre | Journal Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20070701-0001 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

「三田学会雑誌」100 巻 2 号（2007 年 7 月）

# 小特集：日中中小企業の競争力比較

この小特集は，上海社会科学院経済研究所創立 50 周年記念行事の一部として企画され，慶應義塾経済学会と上海社会科学院経済研究所ならびに専修大学中小企業研究センターの共催で行なわれたコンファレンスの成果の一部である。

「日中中小企業の競争力比較」を共通テーマとするコンファレンスは，2006 年 11 月 3 日と 4 日の二日間の日程で，上海社会科学院において開催された。初日の会議は，三部構成の各部において日中双方の研究者がそれぞれの視角から報告を行なった。第 1 部「中小企業の現状と問題」では，専修大学の黒瀬直宏教授が日本の中小企業の発展史を概観し，上海社会科学院の顧光青研究員が上海の中小企業の発展の現状と発展環境について報告を行なった。

第 2 部「国際競争と産業移転」では，慶應義塾大学の駒形が中国の自転車産業を事例に産業移転と国際競争力について，上海 WTO 事務諮訊中心の張磊博士が上海のオフショアサービス企業の現状について，それぞれ報告を行なった。

第 3 部「日中両国の中小企業の国際競争力」では，4 人の報告が行われた。まず，慶應義塾大学の渡辺幸男教授が日本の中小製造業における競争力の形成について，次いで上海市経済委員会の李清娟副研究員が上海の外資利用の現状と産業構造調整について，それぞれ報告した。続いて専修大学の湯進助手が日中金型産業を事例に産業集積と柔軟な専門化について理論にもとづいた分析を行ない，さらに上海社会科学院の李正図副研究員が顧光青報告，李清娟報告を補足する報告を行なった。

日本側研究者が主に製造業の視角から競争力と産業移転を論じたのに対し，中国側研究者は，上海という中国経済の発展と変化の先頭を走る一都市の産業構造と中小企業の現状および課題について論じた。双方の報告内容には一見乖離があるように思われるかもしれない。しかし，産業発展で先行し，既存産業の国外移転を踏まえた産業構造の調整が進行する日本をめぐる議論と，それ自身が一定の産業基盤を有しながら国外からの産業を受け入れ，製造業からサービス業まで幅広く国際経済への融合が展開されつつある上海をめぐる議論とは，東アジアサイズの産業発展と調整過程を把握するうえで相互補完的役割をもった。

全報告終了後の全体討論では，日中間における産業の競争力概念，日中間での市場経済の性質の差異，中小企業が成長する過程での家族経営のもつ問題，地域産業の健全な発展に対する業界団体の役割などをめぐって，活発な議論が行なわれた。

二日目は上海の民営企業を代表する三つの類型（国有企業からの制度改革型民営企業，外地人＝非上海戸籍人によって創業された民営企業，海外留学帰国組による民営企業）に該当する企業の経営者三名が招かれ，それぞれの企業の発展概況と直面する課題についての紹介の後，意見交換を行なった。また，日本から別途参加された迫田修アースコンサルタンツ株式会社代表取締役により同社の事業展開の経験が報告された。

この小特集には，コンファレンスで報告を行なった渡辺幸男氏の論稿と，報告者ではないが，議論に参加した蔡建娜氏の論稿を収録している。報告者以外の論稿を収録したのは次のような理由による。

今回のコンファレンスでの報告および議論を通じて感じたのは，中国側の（上海の）研究者はプラクティカルなトピックをより重視していることであった。中国経済自身が急速に変化していることに加え，なかでも変化の先頭をいく上海に拠点をおく研究者は，国内の他地域がこれまで経験していない数々の問題に対し，研究者として社会的要請にこたえていかなければならない。さらに中国の研究者は，おそらく日本以上に，研究成果の数量を求められており，事実の積み重ねから帰納的に論理を抽出するタイプの研究は出にくくなっているが，蔡建娜氏はそのなかで帰納的研究スタイルを志向している。これが今回，報告者ではなく，蔡氏の論稿を求めた理由である。

渡辺論文と蔡論文は，ともに体制移行の過程で中国の経済成長を担う主体の一角を占める中小民営工業と，それらが集中的に発展している浙江省南部の地域経済を視野に収めつつ，中国の産業発展の現段階を分析している。

渡辺論文（「日本の産業発展の中国産業発展への示唆―機械工業の発展を中心に―」）では，中低級品市場を水平的に拡張しうる環境をもち，急速に資本の集積を進める中国の民営企業群のもつ可能性と，環境のアドバンテージのゆえに抱える課題について，日本の機械工業の経験を踏まえて考察したものである。ここでは日本国内での長年の現地調査の成果を背景に，2000 年以降，精力的に行なってきた中国での現地調査にもとづく考察が展開されている。

蔡論文（「温州地域労働市場の特徴と流動人口の位置―東莞との比較分析を通して―」）では，近年，農村労働力の無制限供給状態が終焉し，出稼ぎ労働力不足が発生しているという説に対し，それは珠江デルタ地域のように，個々の工場の生産規模が大きく，特定年齢層・性別を需要する産業構造をもつ地域で顕著に見られるものの，たとえば多様な産業を抱え，中小零細企業を主体に構成される温州では顕在化しておらず，労働力の需給構造は，地域産業の構造も踏まえて分析されるべきものであることが示された。

最後になるが，コンファレンス開催にあたり多大なご援助をくださった慶應義塾経済学会に深謝申し上げる。

駒形哲哉
（経済学部准教授）

## 会議日程

1. 日時　2006 年 11 月 3 日（金），4 日（土）
2. 場所　上海社会科学院
3. 日程

### 11 月 3 日（金）：日中中小企業の競争力比較
### 総合座長 左学金（上海社会科学院常務副院長）

9：00—9：30　開会挨拶
左学金（上海社会科学院常務副院長・経済研究所所長）
渡辺幸男（慶應義塾大学経済学部教授，日本中小企業学会会長）

9：30—17：20　報告・討論

**第 1 部：中小企業の現状と問題（国内発展環境）**

9：30—10：10　報告：黒瀬直宏（専修大学商学部教授）
「戦後日本の中小企業発展の歩み」

10：10—10：30　報告：顧光青（上海社会科学院経済研究所研究員）
「上海中小企業発展の現状と発展環境」

10：30—10：40　質疑応答

10：40—10：50　休憩

**第 2 部：国際競争と産業移転**

10：50—11：30　報告：駒形哲哉（慶應義塾大学経済学部助教授）
「国際競争と産業移転——中国自転車産業の事例から」

11：30—11：50　報告：張磊（上海 WTO 事務諮訊中心）
「上海におけるサービス業系アウトソーシング企業の競争力と発展現況」

12：20—13：30　昼食（於上海社会科学院内）

**第 3 部：日中両国の中小企業の国際競争力**

13：30—14：15　報告：渡辺幸男（慶應義塾大学経済学部教授，日本中小企業学会会長）
「日本の製造業中小企業の競争力の形成をどのように見るべきか——機械工業中小企業を中心に——」

14：15－14：35　報告：李清娟（上海市経済委員会副研究員）
「上海における外資利用の現状と産業構造の調整」
14：35－14：45　質疑応答
14：45－15：00　休憩
15：00－15：30　報告：湯進（専修大学中小企業研究センター研究助手）
「集積の競争力と柔軟な専門化」
15：30－16：10　報告：李正図（上海社会科学院副研究員）
「上海市中小企業発展の主要な趨勢と問題」
16：10－16：20　休憩

**第4部（16：20－17：20）：全体討論**

予定討論者：渡辺幸男（慶應義塾大学経済学部教授，日本中小企業学会会長）
周振華（上海発展研究中心副主任）

## 11月4日（土）：企業経営者との座談会
**司会 沈開艶（上海社会科学院経済研究所研究員）**

9：00－10：30　中小企業経営者の経験紹介
迫田修　アースコンサルタンツ株式会社代表取締役
李嫚　上海龍方信息技術有限公司総経理
李文勇　宝路衛浴有限責任公司董事長
陶勇　上海寛緊帯廠董事長・廠長
10：30－11：45　中小企業の発展促進に関する意見交換
11：45－12：00　閉幕挨拶
左学金（上海社会科学院常務副院長・経済研究所所長）
渡辺幸男（慶應義塾大学経済学部教授，日本中小企業学会会長）

参加者（肩書きは会議開催時点のもの）

| | |
|---|---|
| 王虎 | 上海社会科学院生態與可持続発展研究中心副主任 |
| 王振 | 上海社会科学院中小企業研究中心主任 |
| 魏鈾原 | 同済大学外国語学院副教授 |
| 黒瀬直宏 | 専修大学商学部教授 |
| 顧光青 | 上海社会科学院経済研究所研究員 |
| 駒形哲哉 | 慶應義塾大学経済学部助教授（経済学会会員） |
| 左学金 | 上海社会科学院常務副院長 |
| 蔡建娜 | 上海社会科学院経済研究所実習研究員 |
| 迫田修 | アースコンサルタンツ株式会社代表取締役 |
| 周振華 | 上海発展研究中心副主任 |
| 沈開艶 | 上海社会科学院経済研究所研究員 |
| 宋暁輝 | 上海市促進小企業発展協調弁公室 |
| 張啓新 | 上海社会科学院経済研究所副研究員 |
| 張磊 | 上海 WTO 事務諮訊中心 |
| 陳維 | 上海社会科学院経済研究所研究員 |
| 董暁梅 | 上海国家会計学院副教授 |
| 湯進 | 専修大学中小企業研究センター助手 |
| 陶勇 | 上海寛緊帯廠董事長・廠長 |
| 孟勇 | 横浜国立大学講師 |
| 雷新軍 | 上海社会科学院経済研究所副研究員 |
| 李嫚 | 上海龍方信息技術有限公司総経理 |
| 李小鋼 | 上海社会科学院外国投資研究中心主任 |
| 李正図 | 上海社会科学院経済研究所副研究員 |
| 李清娟 | 上海市経済委員会副研究員 |
| 李文勇 | 宝路衛浴有限責任公司董事長 |
| 渡辺幸男 | 慶應義塾大学経済学部教授（経済学会会員） |